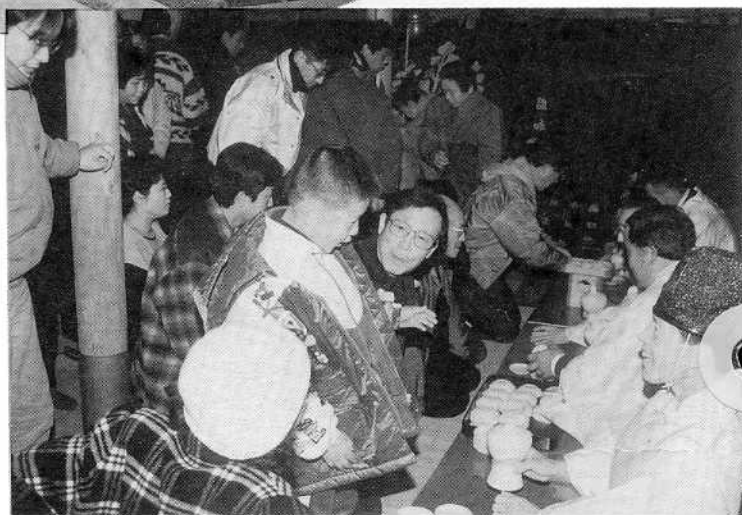




お宮参りで始まる新しい1年
 “1年の計は元旦にあり”。

暖かい幕開けとなった平成7年。
 お寺のない“神道村”である私たちの村では、1年の始まりは、何といっても初もうでという人は多いのではないのでしょうか。皆さんは何をお願いしましたか。

今年も村内の各神社ともたくさんの参拝者で大にぎわいでした。



初もうででにぎわう神田神社

広報 ひがししらかわ

1995
 平成7年

1 No.403

人口の動き

—12月末住民登録人口から—

世帯数	906世帯
人口	3,393人
転入	2人
転出	2人
出生	3人
死亡	4人

先月と比較して1人減
 昨年と同月と比較して
 56人減



今年

は、亥年…十二支の最後の干支です。十

二の方向を示す十二支それぞれに動物をあてたのは中国ですが、中国でも当然同じ亥年ですが、しかし、おもしろいことに、中国ではカレンターなどに書かれる絵は、イノシシではなくブタの絵がほとんどだとか。イノシシはブタの先祖ですから同じようなことなのでしょう。

さて、このイノシシは、日本では北海道、東北、北陸の一部を除いた広い範囲に分布しています。奄美大島や沖縄などには、琉球イノシシと呼ばれている小型のものが生息しています。

亥首

いづくび という言葉があるように、イノシシは首



東白川村長 桂川眞郷

輝かしい平成七年の新春を迎え、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

昨年、記録的な猛暑と水不足、自然災害も全国各地に発生しましたが、幸い本村では、災害もなく豊作に恵まれ、農林業生産や商工業などの地場産業も地域の経済的活性化に成果を挙げられました。

村政諸般の事業も、皆様のご理解とご協力のおかげで懸案の役場庁舎、文化施設はなごき会館も完成し、五加バイパスの開通、平成橋の完成、農村環境改善センター、民俗資料館もでき、道路、水道をはじめとする公共事業も、国の景気対策を追い風に順調に推進できました。福祉活動も、せせらぎ荘での老人介護をはじめ、社会福祉協議会やボランティアの皆さんのご協力で充実されました。また、村民運動会や産業祭、各種イベント、はなごき会館での文化活動もたくさんの方々の利用と参加によりふれあいと交流を深めることができました。

快適で便利な夢と活力のある村づくりを

さて、新しく迎えました平成七年は、戦後五十年の節目の年に当たります。終戦当時の荒廃した世相から今日の平和と繁栄が築かれましたが、一方では、自然破壊や、経済優先による過密過疎、青少年の非行化など問題点も多く、これからは、物より心の豊かさへの文化の創造と自然と人との共生が求められる時代となりました。

次に、保健福祉計画に基づき建設中の保健福祉センターは、三月完成を予定しており、保健福祉行政の一体的サービス業務を四月より開始します。また、特別養護老人ホームは、白川町と共同で社会福祉法人を設立し、坂の東地内に本年より二か年計画で建設されることになりました。なお、中学校校舎は七月末に完成、二学期より開校を予定し、引き続き食堂棟の建設も行います。さらに、二十一世紀を目指したふるさと創生の基本となる第三次総合計画の策定には、村内外の英知を結集し、若者が希望を持って定住できるように快適で便利な夢と活力ある村づくりに全力を挙げ努力してまいります。本年も相変わらずのご指導ご支援をお願い申し上げます。皆様のご健康と郷土の繁栄を祈念し、年頭のごあいさつといたします。

村内の亥年生まれ

二四七人 (現在調)

村内に亥年生まれの人は、明治三十二年生まれを筆頭に昭和五十八年生まれまで八代、二五一人あります。

最も数が多いのは、今年還暦を迎える昭和十年生の五十九人。今年、平成七年には、亥年生まれの子どもが何人誕生するでしょうか。

村に在住する亥年の最初に生まれた皆さんに新年の抱負を伺いました。



熊崎すゑさん (95)
M32. 6. 22生 (下野)
1日1日を大切に
して日々過ご
していきたい。
(M32年生 2人)



今井正三郎さん (83)
M44. 1. 31生 (西洞)
まめが1番。楽
しみを持って頑
張りたい。
(M44年生 17人)



末次はるみさん (72)
T12. 1. 2生 (日向)
健康に心がけ、
好きな花をたく
さん育てたい。
(T12年生 38人)

が短い独特の体形をしています。

イノシシは夜間に食を求めて人里に現れ、栗や芋、稲などを食べてしまいます。また、「ぬたを打つ」といって体に泥を塗る習性があるので、たんぼを荒らすこともしばしば。近年村では、米や芋以外にトマトやナスにも被害を及ぼすようになってきました。平成五年度の調べではイノシシによる被害が約七百万円にもなりました。

こうした有害獣のイノシシ対策として登場したのが「捕獲柵」です。現在、村内にこの柵は十四基。このうち九基は越原に設置されています。食を求めて移動するイノシシ。今は、越原方面に集中しているようです。

人間

は、昔からイノシシをさまざまに利用してきました。昔から肉は、「山くじら」と呼んで食べてきました。また、毛はブラシに、歯は印材に胃液はマムシにかまれたときに使われたとか。五年度の報告では、村内で、猟期に十六頭の捕獲があったとのこと。

イノシシといえば、猪突猛進という言葉が連想します。しかし、今は「ゆとりの時代」です。暮らしにメリハリを付け、猪突猛進をしたらゆっくり休むように心掛けたいものです。



東白川村議会議長

古田眞之助

新年明けまして、おめでとございます。

村民の皆さんには、健康で希望に満ちた新春を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、議会に対しまして、たくさんのご要望や、ご提言をいただきながら新装になりました本格的な議場での審議や現場視察、研修にと充実した議会活動ができましたことに厚くお礼申し上げます。

昨年の夏は、全国的に大変な猛暑となりました。各地で飲料水を始め、農作物に多くの被害がありました。幸い本村には、大きな被害もなく稲作やお茶を始め、トマト、ナス等園芸作物も豊作だったことに感謝すると同時にご同慶に存じます。

本村にとりまして昨年は、待望の役場庁舎の完成やはななき会館のオープン。さらに待望久しかった五加バイパスの全線開通や平成橋の完成等歴史に残る大事業が行われました。そのほか農林業の振興施策、県道を

変革の時代に対応した村づくりを

始め村道、林道の開設改良工事、国の景気浮場対策による前倒し予算での農村環境改善センター、保健・医療・福祉の一体化を目標に計画した保健センターの着工、中学校の改築工事、また、継続して進められている簡易水道工事も順調に行われています。これも村民各位のご理解とご協力によるものと議会を代表して厚くお礼申し上げます。

本年は、これら村の第二次総合計画で取り上げられた諸事業の仕上げの年であると同時に、急激に変わりつつある政治構造、社会構造による経済、産業の変化に対処しつつ、いよいよ目前に迫った二十一世紀に向かって堅実で、かつ将来に向けて夢のある第三次総合計画を立てる年でもあります。

高齢化と少子化が同時にこの過疎の村に押し寄せて来ています。あらゆる面で「変革の時代」ともいわれるほど、目まぐるしく変わっていく現代社会に対応しながら私たちの自然豊かなこの村で、心豊かで、しかも安心して暮らせる二十一世紀を迎えるために全村民を挙げて頑張らなければなりません。何かと厳しい年かと思いますが、なお一層議会へのご叱責とご指導、ご協力をお願いし、新年のご挨拶とします。



安江 綾香さん (11)
S 58. 1. 21生 (平)
算数が苦手なので中学では、数学を頑張る。
(S 58年生 36人)



田口 紀子さん (23)
S 46. 1. 29生 (神付)
健康に気をつけて、趣味の範囲を広げていきたい。
(S 46年生 28人)



桂川 治郎さん (36)
S 34. 1. 5生 (日向)
現在携わっている水道工事を頑張りたい。
(S 34年生 30人)



新田 充さん (48)
S 22. 1. 13生 (加舎尾)
健康に気をつけて村の活性化のために頑張りたい。
(S 22年生 37人)



多賀 吉夫さん (60)
S 10. 1. 10生 (平)
老けた気持ちにならないように仕事を頑張りたい。
(S 10年生 59人)

亥年!

何が楽しそうかな予感

二十一世紀まであと五年。

生活環境、福祉、レジャー……を

考えた施設が今年完成します。

保健・福祉・医療 ゾーンが完成

昨年は、文化施設はなのき会館と役場庁舎の完成、五加バイパスの完成など、村の歴史に残る大きな施設が完成した年となりました。迎えた本年は、より一層生活環境や福祉、教育面などを充実していくための諸施設が完成し、その利用が始まります。

現在、建設中のもので、建設中のものやすでに完成して利用を待ついくつかの施設を紹介しましょう。

工事の進む保健センター

平成六年度の目玉の一つとして現在急ピッチで工事が進められている保健センター。こ



ふるさとビレッジ「魚の宿」

の施設は、保健、福祉、医療の拠点施設として病院の隣に建設されているものです。鉄骨造り二階建てで、一階には、保健福祉課が事務所を構えるとともにこれまで村民センターなどいろいろな施設を使って行われていた健康相談などの各種相談や健診などが行える部屋が設けられ、二階は、助産施設の母子センターとなります。また、利用スペースには、せせらぎ荘と同様に床暖房が設置されます。

完成の予定は、三月の下旬。利用は四月に入ってからとなりますが、病院、せせらぎ荘に加え、新しく保健センターの完成である一帯に保健、福祉、医療ゾーンが実現します。

多目的ホール を持つ

はなのき別館

その名も「はなのき別館」。はなのき会館の左隣に、この十二月末に完成した多目的ホールを持つ新しい施設

この大会に参加して汗をかかないと1年が始まらない……
(新春バスケット大会)



今年も元氣よくよろしくお願ひします

すっかり恒例となっている各種新春スポーツ大会が、一月二日にバスケットとバレー大会、三日にはビーチバレー大会が小学校の体育館で行われました。

各大会とも、お年始代わりのさわやかな汗とあつてなごやかムードで行われましたが、中でも昔から村で伝統的な強さを誇っているバスケットボールの大会は、今年も百二十人を超える皆さんが参加して大いに盛り上がりました。

小学校体育館を会場に行われたこの大会。一般から中学一年生まででしたが世代こそ違え、そのほとんどが東白川中学校のバスケット部に席を置いた皆さんばかりです。

試合は、一般から中学二年生までのAブロック八チームと中学一年生やファミリア、女子など八チームが参加したBブロックで行われ、Aブロックでは、東中OB岐卓農林現役チームが、Bブロックでは今井日出明さんファミリアがそれぞれ優勝しました。



はなのき別館

の名称です。

これまで村民センターで行われてきた研修会や結婚式の披露宴などを行う場として、また村民のふれあいの場としての利用が期待されるこの施設、一階には、約二百人くらいまでが収容可能な多目的ホールに加え、調理実習などが行える農産加工調理室と研修室、さらに図書室が設けられ、二階には、五十人くらいまで収容できる営農相談室と十五畳の和室が二部屋あります。

外観は、別館らしくはなのき会館とマッチしたイメージ。現在この施設は、四月からの利用を待つばかりの状態となっています。

また、こもれびの里に新しく登場した施設に「古いもの館」がありま

さんなどが収集・仕分けされた村の文化財を収集・展示するためのもの。これまででは、旧神土小学校のランチルームを文化財収蔵庫として保管されてきたが中学校改築にともない、収蔵庫が取り壊しとなったため、こもれびの里へと移ったものです。

約二十年の歳月をかけ収集された文化財は、約千点。家宝のような古文書から、農具や教科書などさまざまなものが収蔵されています。施設は、十一月に完成しており、今後整備を行い、公開は四月ころからとなる予定です。

夢がふくらむ 川のふれあいゾーンも一歩前進

こもれびの里が「山」のふれあいゾーンならば、平中川原に整備が進められている河川公園は、まさに「川」のふれあいゾーンと呼ぶにふさわしいものではないでしょうか。

このゾーンの中の宿泊施設「ふるさとビレッジ「魚の宿」」がこのほど完成し、いよいよ今年春から利用が可能になります。宿泊施設は四棟。それぞれ、白川の魚をイメージして「鮎の宿」「鯉の宿」「天女魚の宿」「岩魚の宿」という名称も付けられました。冷暖房はもちろん、冷蔵庫や食器、寝具なども完備され、大人でも八人くらいまでが宿泊可能となります。

今年のゴールデンウィークころにはこの中川原一帯から笑い声がこだますることでしょう。

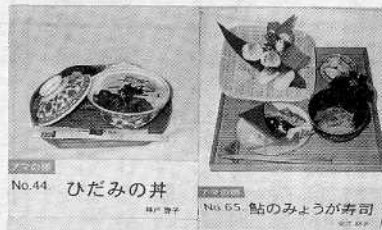
大衆味おこし県コンクールにお二人が入賞

「地元の素材を利用して、観光客に千円程度の安い値段で提供できるようなおいしくて、大衆的な料理」。

大衆的な新しい岐阜の味を生み出すための「大衆味おこしコンクール」の県審査会が十二月十七日、岐阜産業会館で開かれ、上親田の安江初子さんと平の神戸啓子さんのお二人がアマチュアの部で見事入選されました。

このコンクールは、今年四月から開催される「花フェスタ'95」で出版販売することを目的にしたもの。県内から寄せられた応募作品は、実に四百七十八点。この中から各地区のコンクールを勝ち抜いた八十二点が、県大会で審査されたものです。

安江さんの作品は、鮎を使ったものでその名も「鮎のみようが寿司」。鮎を三枚におろし塩をふり甘酢でしめて、湯をとおして甘酢に付け込んだみようがの葉に包んだもの。「会場では、調理の時間が限られており、また、公開されていましたからプレッシャーを感じました。鮎の頭と骨を焼いて、吸物のだしに使ったり、皮を塩出しして、かたくり粉でせんべい揚げにした付けだしなど、鮎一



▲神戸啓子さんの作品 ▲安江初子さんの作品

匹をまるごと使ったことが評価されたのでは」と安江さん。また、神戸さんの作品は「みのひ酒、砂糖で味付けした飛騨牛とミキサーをかけたオクラに出し汁を加え、とろろ状にしたものをかけ、花形にしたにんじんとオクラで飾り付けした井物です。昨年、オクラが大量にできたので、とろろ状にしてご飯にかけて食べていました。そこから生まれた料理です。入選してびっくりしました」と神戸さん。

ともに高い評価を受けての入選でしたが、特に安江さんの作品は、県観光連盟会長賞に輝きました。

作品を作り終え、審査を待つお二人



おしせ おらせ

こんにちは 社協です

一人暮らしのお年寄りに、毎月一回手作りのお弁当をお届けするボランティア団体「かすみ草」。季節や行事に合った四季折々の献立を考え、味はもちろん、目でも楽しめるお弁当をお届けしています。皆さんもこの奉仕活動に参加しませんか。調理だけ、配達だけでも大歓迎。温かい心をお待ちしています。

花フェスタ'95ぎふ グリーンメイツ募集

花フェスタ'95実行委員会では、会場内のテーマパビリオンやシンボルタワーなどでの観客整理、駐車場で誘導業務などを行うグリーンメイツを募集しています。

【募集人員】男子百人程度
【勤務期間】平成七年四月二十六日(水)～六月四日(日)※事前研修有り【勤務時間】午前七時三十分～午後六時三十分のうち、八時間程度【給与】時給八百円、研修日当四千五百円(交通費含む)【資格】十八歳以上(高卒以上の学力要)で、期間中十日以上勤務可能な人【待遇】交通費支給(日額千五百円以内で実費支給)、ユニホーム支給、労災・健康保険加入【応募方法】履歴書(写真貼付)一通、全身写真一枚(裏面に氏名記入)返信用封筒一通(住所、氏名記入のうえ八十円切手貼付)【応募期限】平成七年二月末日まで随時受付【応募先、問い合わせ】

産業別最低賃金 が改正されました

岐阜労働基準局では先に実施した「岐阜県最低賃金」の改正に続き、この十二月二十五日より「産業別最低賃金」の①紡績業②陶磁器・同関連製品、耐火物製造業③電気機械器具製造業④自動車・同付属品製造業⑤航空機・同付属品製造業の最低賃金の額の改正を行いました。改正された岐阜県の産業別最低賃金は下表のとおりです。

なお、この最低賃金は、臨時、パートタイム・アルバイトなども含め、すべての労働者に適用されます。

詳しくは、岐阜労働基準局賃金課(岐阜市金竜町五一-三〇〇五八(二四五)八一〇)若しくは、最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

◎産業別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額	
	日額	時間額
紡績業	5,013円	627円
陶磁器・同関連製品、耐火物製造業	5,246円	656円
電気機械器具製造業	5,237円	655円
自動車・同付属品製造業	5,507円	689円
航空機・同付属品製造業	5,975円	747円

コミュニティ助成 事業で購入

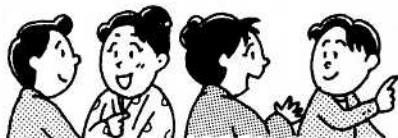
平成六年度コミュニティ助成事業で、はなのき会館にイス三百席が購入されました。この事業は、地域社会の発展を図ることを目的に、自治総合センターが、全国自治宝くじの普及広報活動の一環として、地域における活動などにに対し助成を行うものです。



購入されたイス

元気をナイスリターン! はたちの献血。

しっかり応援、あなたの健康。



遠くにいても届けられる、思いやり。

保健婦だより

早めに気づこう
自分のストレス
生活のリズム
が乱れていると
気が付かないう
ちに疲労やスト
レスがたまりま
す。ストレスを
防ぐためにも、
一日のリズムを
司る睡眠、食事
の時間は、規則
正しくとりまし
よう。休日の翌
日や季節の変わ
り目は、生体の
リズムに変調を
きたしやすいの
で、注意が必要。
発熱や痛み、悩
みや不安、人間
関係の緊張、環
境の変化など、
ストレスの原因
はさまざまです
が、自分のスト
レスに早めに気
づいて、上手に
発散、コントロ
ールしましょう。

国民金融公庫 からのお知らせ

国の金融機関である国民金融公庫では次のような融資を行っています。

①国の教育ローン（入学時及び在学中の教育費用の融資）

【利用できる人】大学、短大、専修学校、高校、各種学校に入学・在学されるお子さんをもちの保護者。

【融資額】一五〇万円以内（学生・生徒一人につき）

【返済期間】八年以内
※据置期間は、在学期間以内（ただし最長四年）

【利率】年四・九%（平成六年十二月三十一日現在）

【返済方法】毎月元利均等返済（ボーナス月増額返済可）

【保証】（勤）教育資金融資保証基金または保証人（一人）

②恩給、共済年金担保貸付【融資額】二五〇万円以内

※受給年額の三年分以内
【返済期間】四年以内

【利率】年四・七五%（平成六年十二月一日現在）

【使いみち】消費資金（住宅、教育資金など）

※お問い合わせは、国民金融公庫多治見支店 ☎〇五七二（二二）六三四一まで。

けいじばん

【戸籍】（敬称略）

●誕生おめでとうございます

（黒淵）＝安江 義人 由紀 } ひかる（長女）
（柏本）＝今井 真由美 } 知恵（長女）
（柏本）＝安江 敏之 真里子 } 優希（長男）

●いつまでもおしあわせに

{ 早瀬 忠司（神 付）
安江 道子（加子母村）
後藤 誠孝（下呂町）
田口 典世（大明神）

●おくやみ申し上げます

藤井 理市 84歳（加舎尾）
安江サカエ 83歳（黒 淵）
村雲 英男 64歳（神 付）
安江 とみ 80歳（曲 坂）

【善意】（敬称略）

【保健センター施設整備指定寄付】

現金20万円＝小池正憲（平）

【社会福祉施設整備指定寄付】

現金3万円＝安江一三（黒淵）

【社会福祉協議会へ】

現金1,840円＝五加保育園保護者会

現金5万円＝安江俊郎（中通）

現金10万円＝池井戸みね（久須見）

現金10万円＝安江守夫（曲坂）

現金10万円＝安江一三（黒淵）

現金10万円＝匿名

【福祉・医療施設へ】

バスタオル30枚

タオル87枚・石けん

東白川母子寡婦福祉会

【せせらぎ荘へ】

しょうじ紙＝村雲勇市（曲坂）

【東白川小学校へ】

ペンタックスカメラ（ESP10 120）1台

＝安江利英（上親田）



花フェスタ'95
前売入場券
好評販売中



◇チケット販売 四月二十六日から六月四日までの四十日間、花トピア（可児市瀬田）で開催される花フェスタ'95の前売り入場券を役場で販売しています。

▼大人（十八歳以上）千円 ▼高校生 六百円
▼シルバー（七十歳以上）六百円 ▼小中学生 四百円

◇ふるさとの日 期間中の四月二十七日は「可茂の日」となっており、可茂地区の市町村が、プリンセスホールでショーと物産販売を行います。村からは「檜茶太鼓」が演奏を行い、ふるさと企画他が物産販売を行います。

◇販売・問い合わせ 役場林務商工課 有線五一五五

◇販売・問い合わせ 後日連絡します。

◇販売・問い合わせ バスの台数に限りがありますが、ご利用下さい。時間等は、後日連絡します。

TOPICS

球

寒さなんかへっちゃら
声援を背にハッラツプレー

十二月十一日の日曜日、小学校体育館で「子ども会親睦卓球大会」が開かれ、小学生四年生以上中学二年生までの子どもたち約百四十人が参加。寒さも吹き飛ばすようなハッスルプレーが続出しました。

今回で、二十一回を数える伝統あるこの大会。団体戦と学年ごとの個人戦が行われましたが、対戦によっては、一昨年から子ども会はこの大会に加わった中学生と小学生が試合をするケースもあり、中学生が苦戦をしたり、中には、小学生に負けたりといった場面もしばしば。

どちらかといえば、地味な感じのする競技ですが、そこは、現代っ子。ポイントを決めるとJリーグ並みのガッツポーズが飛び出したり、熱のこもった応援が繰り広げられたりと会場内は熱気につつまれました。

なお、大会の結果は次のとおり。
（団体戦の結果のみ）
【優勝】神付・加舎尾・中通【二位】西洞・中谷【三位】日向・曲坂、大明神



ポイントを取るたびに拍手がっさい

夢

サンタが「園」に
やって来た

「皆さんが良い子にしていたので、今日は、クリスマスプレゼントをもってきましたよ。」

今年、雪が降らなかったで、そり使えなかったけど、みんなの元気な顔を見るために朝早くやって来たんですよ。

と名調子で、保育園三園を訪問されたサンタクロースは、社会福祉協議会長の安江慎一郎さん（上親田）。十二月二十二日、各保育園をサンタクロースが訪問しました。

この日を待ちに待った子どもたち。サンタさんの到着に大喜び。見ていると年少さんや年中さんは、いっせいにプレゼントをもらいに集まりましたがさすがは年長さん。一列にならないで順番にプレゼントをもらう姿が印象的でした。「良い子になるんやよ」と一人一人に声をかけながら袋に詰まったたくさんのプレゼントを手渡した安江さんは、「近所の子もおったけども全く気づいてなかった。私のふん装もまんざらではありませんね」とこちらも満悦でした。



「良い子になるんやよ。」とプレゼントを渡す安江さん

餅

評判は上々！この
アイデアはヒットの予感



「旨とったまねづか？、なかなか思うようにはいかず」

その名も「山村体験日帰りツアー」。去る十二月十七日、ふるさと企画が主催した山村体験イベントがこもれびの館で行われ、中京村人会の会員を含め、名古屋市などから九人が参加しました。

今回は、いわゆる「試験」として行ったもの。参加者もモニターとしてお願いしたもので、今後、ふるさと企画の新しい活動として実施するための試みとして行われたものです。

内容は、餅つきと花餅づくり。午前中は石臼を使っての餅つき。つきたての餅をほうばった後の昼食には、味ご飯としし鍋を用意。午後からは、カツウルシと呼ばれる花餅の木を山で取り、花餅づくり。山村をまるごと体験できるこの企画の参加費は、六千五百円。参加者からは、「今度は家族や友達と参加したい」と大好評でした。



それぞれ個性的な花餅ができました

話題集まれ!

汗

夢は未来の「天皇杯」 新春サッカー大会

お正月休みの期間中には、さまざまなスポーツの大会が開かれますが、中でも学生、アマ、プロが一緒になってトーナメントを勝ち抜き、元日に決勝戦が行われるサッカーの天皇杯は、Jリーグチームも手伝って大人気のようです。くしくもこの元日、国立競技場ならぬ、東白川総合運動場で、第一回のサッカー大会が開かれ、小学生から一般まで約五十人が参加。新年初日に気持ちのよい汗を楽しみました。

東白川F.C.（体育協会サッカー部）が行ったサッカー教室については、前に広報でも紹介しましたが、今回は、時間こそ短いものの本格的な試合、東白川F.C.チームのほか中学三年生チームや一般の助っ人が入った小学生チームなど四チームが結成されました。大人の皆さんが操るボールを必死で取りに行く子どもたち。実力は、歴然としていましたが、中には、中学生が大人に食い下がっている場面も。今年もサッカー漬けの一年になりそうです。



子どもたちの元気いっぱいのプレーが続出

守

防災の誓い新たに 消防団出初式

新春恒例の東白川村消防団出初式が、一月五日中学校体育館で行われ、藤井孝男衆議院議員を始め、多数の来賓を迎えて、防災の誓いを新たにしました。式典中今回から知事表彰に新設された消防団員優秀家族賞を平の中島奈美さんが受賞され、席上表彰を受けました。

なお、当日、表彰を受けられた皆さんは、次のとおりです。
(敬称略)

- 【岐阜県知事表彰】《勤続功労章》団長—安江美好《功労章》副団長—高井三郎【可茂県事務所長表彰】《功労章》部長—稲垣進、田口昌弘【岐阜県消防協会長表彰】《功績章》副団長—樋口章久、小池毅、中島甲子生、菊田和博、
- 《勤労章二十年》団長—安江美好《勤労章十五年》副団長—安江祐策【加茂郡消防協会長表彰】《功績章》副団長—樋口章久▽部長—島倉宏之、古田俊之▽班長—安江清造、菊田章雄、長尾政文、田口喜一、今井孝司▽副班長—安江千章
- 《勤労章十五年》副団長—安江祐策《勤労章十年》副団長—樋口章久▽部長—今井義尚▽副部長—村雲陽司▽班長—安江守人、栗本丈児、田口幸生、安江忠、▽副班長—古田雅彦、安江道彦、桂川明義、▽団員—桂川憲生、笹俣良昭
- 【東白川村消防団長表彰】《功績章》団員—村雲和裕、榊間治也、松岡正道、古田晃裕、永瀬英登、安江真博、安江智樹、村雲昭仁、安江輝彦、田口浩由《勤労章》河田孝、安江修治、安江元樹、村雲春巳、安江正和、今井繁人、今井英史、今井幸泰、栗本尚樹、安江雅次、安江正隆、桂川誠、三戸行美、安江茂夫

味

おせち料理に一工夫 食改協料理講習

お正月といえば、「おせち料理」。日ごろ何かと忙しい女性がお正月の間、料理しなくても済むようにと年末に作る、日本に伝わる伝統的なこの料理。代表格は、煮しめ、数の子、コブ巻きなどなど。

このおせち料理の内容の栄養バランスと毎年同じパターンのもを避ける意味もこめた食生活改善連絡協議会の「お正月料理講習会」が去る、十二月八日、こもればの館で行われ、年末の忙しい中を八人が参加しました。

この日、皆さんが取り組んだ料理は、鯛のサラダ、和風チキンローフ、柿巻き卵、大和いのきんとんの四品、また、塩鮭の酢漬けを利用した、鮭の酢漬け、フワワーサーモン、鮭寿司にもチャレンジ。

午前中をかけてこれらの料理を作り、昼食として試食。ちよつとした工夫で彩りを添えるおせち料理の講習会でした。



さてさて、お味のほうは...

2 ツーショット 亥年夫婦



田口金雄さん・瑞子さん(加舎尾)

新春号のツーショットは、今年の干支、亥年にちなんで、亥年夫婦の田口金雄さん、瑞子さんご夫妻(加舎尾)をお訪ねしました。

お二人とも昭和二十二年生まれの亥年。ご主人の金雄さんが、三月、奥さんが七月のお生まれで、学年は奥さんが一つ下になります。結婚して今年で十八年目を迎えられたお二人。お互いに「亥年生まれ」だからということはありませんが、関係ないかもしれないが、思いついたら必ず実行する、い

わゆる「有言実行」のところがよく似ているとのこと。仲の良いお二人に夫婦円満の秘訣についてお伺いしたところ、「秘訣なんかは特別考えたことなどありませんが、いつもお互いに負けないようにいたいことをいって、ケンカをしてい

るから円満なのかもしれませんね」とのお答え。

年男、年女の二人の亥年に向けての抱負については「健康に気をつけて、家族が円満であること」と話してくれました。

今月のことば

日本人の深層には、一木一草にも神が宿るとする自然崇拜の多神教が横たわっていますから、神棚に多くの神々を祀っても平気なのです。宮田 登(神奈川大学教授)

集落めぐり 神付

「尾城山(城跡)のいい伝えとともに、中世の戦乱のころに陣地があったというところから「陣付」とも、また、神土地地区で一番早く拓けた土地、すなわち「地付」(草分け)からの転訛ともいわれている」(新修東白川村誌より)。地名の由来にいくつかの説がある神付には、明治初期の廃仏毀釈以前まで茶庵堂という御堂がありました。

ここには、西国三十三所の観世音菩薩がありました。廃仏毀釈の折、坂祝町の安楽寺へ移されたそうです。この時の移送は当時の神土村、越原村の信者が、一鉢づつコモに包んで背負い、苗木藩の役人の眼をかすめながら夜を徹して行われたとか。

去る十一月二十九日に行われた、神土婦人会の役員の方々の研修会で、坂祝町の安楽寺を訪問。村出身の観世音菩薩との対面をされたそうです。

図書室発・あなたへ

「電話だとちよつとテレ、だから手紙でそつとユウ。「母ちゃんごめん」。

「荷物届きました。でも「パンツ」は「ズボン」の事ですよ。ガマンします」。

面と向かつては照れくさい。でも何とかしてお母さんに伝えておきたい言葉がありませんか。短いからこそ伝えられる大切な思い。あなたなら、どんな手紙を書きますか。

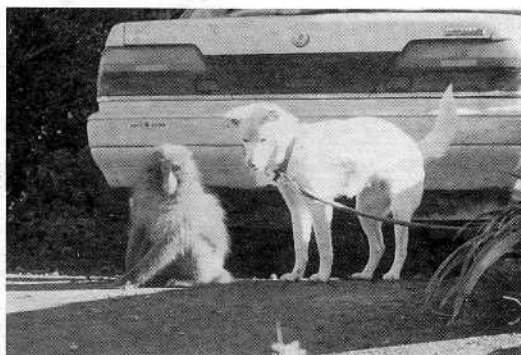


日本一短い「母」への手紙 福岡県丸岡町編

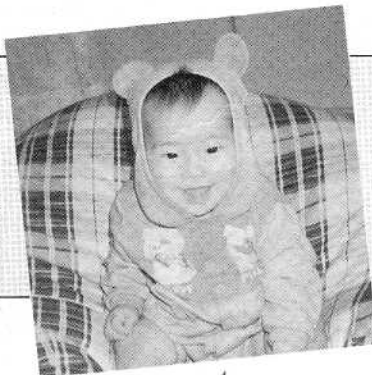
ホットアングル



昔から「犬猿の仲」という言葉があるように、猿と犬は仲が悪いとされていますが、今、越原で話題は大の仲良し。犬のほうは桂川さん宅へ通っている。猿はといえば桂川さん宅へ通っている。最初は、珍客に吠えたてたベルですが、今は二匹で1日中遊んでいるそうです。



▶安江果菜子ちゃん(雅彦さん・千佳子さん二女) 柏本



満1歳

わが家のスター

ハオハオと羽音静けき夕がらす見上ぐる老は畑に座すまま 安江 化平

○聖戦か侵略戦かひたすらに努め励みし吾れ兵の日を 安江嘉久一

新米を食べへば入歯にモチモチと応える味はすこぶる美味し 安江 香

知多の旅に紫峰人形美術館に見つつ魅せられ去りがたく居り 安江 澄

○身の丈を越す薄原入りゆけば穂綿は髪に肩に降り来る 今井 かな

○百年の旧家を出づる花嫁に初冬の朝日さらさらと射す 三戸 きり

はがき買ひ後一枚のカレンダーに追れる様に印刷たのむ 安江 龍玉

○午後の陽を受けて下りゆく峠道雲かともがふ霧流れくる 安江 節子

○すたすたと歩ける友が羨し夜光だすきの群を見送る 安江とくよ

○夕やけの色に染りし紅葉樹白き雪虫上下に飛びて 早瀬 久子

○待望の猪欄に入りし朝非常時のごと仲間集る 安江 順子

○背伸びしても手を伸ばしてもとどかざる富有柿一つ空の高みに 荻田 清美

○友の死を悼みて仰ぐ星空にキラリと光り応うる星あり 小林 道子

すつかりと周囲が冬に解け込んで庭に散り敷く落葉山なす 安江すみよ

独り聴く秋の夜更けの浪曲に疲れも忘れて一刻を憩う 安江 守平

刻々と検査の時の迫り来て付添いくれる娘に身をゆだね 田口かずみ

白川野牡丹雪舞う道すじの替女の墓に温かな餅 今井橋田女

ひい孫の生れし知らせ今宵受けまだ見ぬ顔の写真待たる 伊藤 美枝

寒き夜を凌ぐに召せと誕生日に次女がくれたる柄のねんねこ 伊藤 重雄

あなたも作品をお寄せください ● 偶数月の二十日までに神主伊藤重雄宛に出してください。

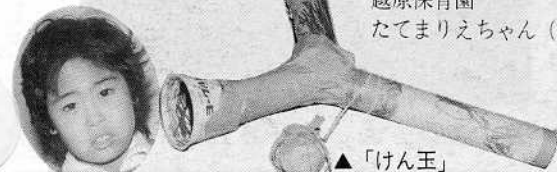
発表 わたしの作品



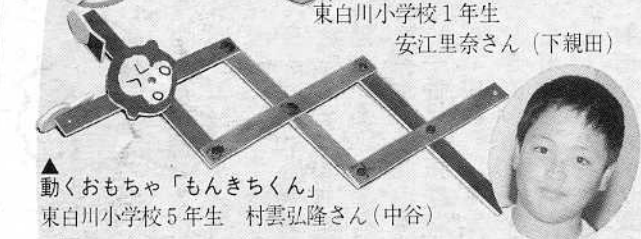
▲「おゆうぎかい」
越原保育園
やすえまいかちゃん (黒瀬)



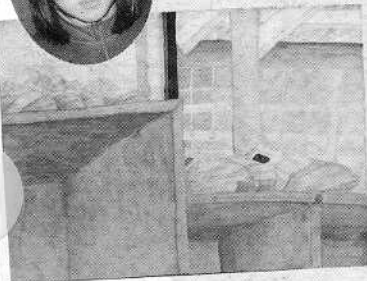
▲「おゆうぎかい」
越原保育園
たてまりえちゃん (大明神)



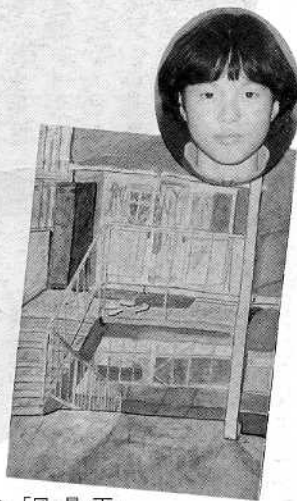
▲「けん王」
東白川小学校1年生
安江里奈さん (下親田)



▲動くおもちゃ「もんきちくん」
東白川小学校5年生 村雲弘隆さん (中谷)



▲「風景画」
東白川中学校1年生
安江絵美さん (柄山)



▲「風景画」
東白川中学校1年生 今井理枝さん (大沢)



いま、ネイ
チャーゲーム
というものが
静かなブーム
を呼んでいる。日本語に直せ
ば「自然と遊ぶ」となるであ
ろうか。▼お医者さんの使う
聴診器を樹木の幹に当てる。
春から秋にかけては、樹木の
中を水が上って行く音が聞こ
えるという。▼手のひらで木
の肌にさわって樹種を覚え、
次に目隠しをして手ざわりだ
けで「これはひのき、これは
栗の木」などと当てて点数を
競う。▼簡単なゲームに組立
てることよって、今までと
は違った自然を発見すること
ができる。自然の中で生活し
ていても知らなかった自然に
触れることができる。まし
て身近かに自然の少ない都市
生活者にとっては、これは新
しい価値の発見かも知れない。
▼価値の発見といえは、山村
には何にも無い……というマ
イナス志向から、こんなに自
然があるというプラス志向へ
の転換もそうである。▼今年
は「こもれびの里」からネイ
チャーゲームが広まって行く。

(F)